

未来のまちをつくるあなたの声

番 号	H30 - 6
投 函 日	6月26日
投 函 者	60代 男性
投 函 方 式	郵便
返信希望の有無	有
ホームページ等への掲載可否	可
【内 容】 <p>大山を左手に見ながら日野川を上流に登って行く時ほど心が安らぐ事は無い。奥日野は私が40年来折につけ通った場所だ。田畑を望む畦道を歩き、落葉樹の森を分け入り、川辺に佇み時を過ごす。私にとっては日常の中のかげがえの無い瞬間だ。</p> <p>奥日野には大地と人々の恵みの多い交流がある。</p> <p>今年は大山開山1300年で大山町ではハード・ソフトを問わず関連事業やイベントが多い。また、最近の外国人観光客の増加に伴い大山を訪れる目的も多様化している様だ。だがスポットライトを浴びて観光客が集中するのはいつも表大山だ。江府町に縁のある私としては些か哀しい。大山山麓もバランスの取れた賑わいがあるからこそ大山も喜ぶのではないか。</p> <p>江府町には個性のある集落がたくさんある。集落を結ぶ多様なトレッキングルートを作る。住民にとっては地元の再発見に、観光客にとっては真の日本の発見につなげ、町の創造に寄与していくことになる。</p> <p>例えば、大河原には旧分校がある。大山・烏々山・奥日野の谷を見渡せるパノラマが素晴らしい。ここから三の沢方向、笛吹山山頂までの2時間のトレッキングコースが楽しい。大山や烏々山の多様な姿、四季の生物との出会い、人々の営みの美しさ。クライマックスは無論笛吹山山頂の圧倒的な大山の姿だ。</p> <p>まだそこに分校のある頃、子供達の散策ルートで賑やかな声がよく聞こえていたものだ。この感動的な場所をたくさんの人と共有したいと思うのは私だけだろうか？</p> <p>旧分校を交流のビジターセンターにして、ルート内の何箇所かにベンチやサインを設置したり、道路の倒木の除去をするだけでいい。奥日野には過度な人工物はいらぬ。実現すれば内外の多くの人々が感動し、私たちの誇りの場所になるに違いない。</p>	

【回 答】

〇〇 様

この度は、江府町・奥大山の観光ルート等に関するご提言をいただきありがとうございます。〇〇様が奥大山周辺の自然を愛され、その素晴らしさを人々に後々まで伝えたいという思いに共感しております。

今後、観光客の皆さんに喜んでいただける新たなトレッキングコースの整備等については、ご要望ご意見を集約し、観光協会はじめ地元集落等の関係者と協議・検討してまいります。

なお、江府町には木谷沢や鏡ヶ成周辺のトレッキングコース、蒜山三座から烏ヶ山、三平山、大山、そして米子、日本海まで一望できる毛無山登山道などがあり、行楽シーズンには多く観光客の方々に散策を楽しんでいただいております。ぜひこのコースの散策もご検討ください。

また、すでにご承知かもしれませんが、奥大山古道ウォークも毎年開催され、100名を超える人で賑わっています。今年も計画をされておりますので、ご参加してみられてはいかがでしょうか。

(お問い合わせ先：農林産業課 ☎0859-75-6610)